



平成 29 年 12 月 5 日

各 位

会 社 名 テクマトリックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 由利 孝
(コード：3762、東証第一部)
問合せ先 執行役員管理本部長 森脇 喜生
(TEL. 03-4405-7802)

テクマトリックスの無害化ソリューションが デジタルアーツの「m-FILTER」と連携し、標的型メール攻撃を無害化

記

当社は、当社の無害化ソリューションと、デジタルアーツ株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：道具 登志夫、以下 デジタルアーツ）のメールセキュリティ製品「m-FILTER」を連携させた「Votiro Auto SFT Plus for m-FILTER」を提供することとなりましたので、添付の通りお知らせします。

標的型サイバー攻撃等による情報漏えいについての対策は、中央省庁だけではなく各地方自治体、金融業界、社会インフラ企業等においても喫緊の課題となっています。標的型サイバー攻撃の多くは、メールに添付されているファイルに起因しており、その対策として外部とのネットワーク分離とメールの無害化が提唱されています。当社は、デジタルアーツと連携し、標的型攻撃メール本文及びその添付ファイルを無害化させ、ネットワークが分離した環境でも、安全にメール本文及び添付ファイルのやり取りを可能とするソリューションを提供します。

当社は、本ソリューションを平成 31 年 3 月末までに 100 以上の各地方自治体、金融業界、社会インフラ企業等へ導入することを見込んでいます。

以上

2017年 12月 5日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
ネットワークセキュリティ事業部

テクマトリックスの無害化ソリューションがデジタルアーツの m-FILTER に対応 — 「標的型メール攻撃を、無害にする」 VOTIRO 無害化オプション機能の提供を開始 —

テクマトリックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：由利 孝、以下テクマトリックス）は、同社のファイル無害化ソリューションを、デジタルアーツ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：道具 登志夫、以下デジタルアーツ）のメールセキュリティ製品「m-FILTER」と連携させ、標的型メール攻撃を無害化するための「Votiro Auto SFT Plus for m-FILTER」を提供することを発表いたします。

IPA（独立行政法人 情報処理推進機構）などの調査によると*1、標的型サイバー攻撃の約 9 割がメールに起因しており、また、それら攻撃メールの約 9 割が添付ファイル付きであるとされています。また、総務省による「自治体情報システム強靱性向上モデル」や、FISC（公益財団法人 金融情報システムセンター）、IPA のガイドラインにおいても、インターネット接続環境と内部ネットワーク環境を分離する、いわゆる「ネットワーク分離」とその分離されたネットワーク間で通信する場合は、「ウイルス感染のない無害化通信」など適切な措置を講じることと謳われています。

無害化通信とは、「インターネットメールに添付されたファイルの削除や、HTML メールをテキストデータ化することによって、テキスト本文のみを閲覧可能とすること」（メール無害化）とありますが、セキュリティ上のリスクを解決した上で、添付ファイルを安全に閲覧するための解決方法が望まれていました。

このような状況を鑑み、テクマトリックスとデジタルアーツが連携して、標的型攻撃メール及びその添付ファイルによる脅威を無害化・無力化させた上で、ネットワーク分離された環境でも、安全にメール本文及び添付ファイルのやりとりを行うことができる無害化ソリューションをご提供することといたしました。

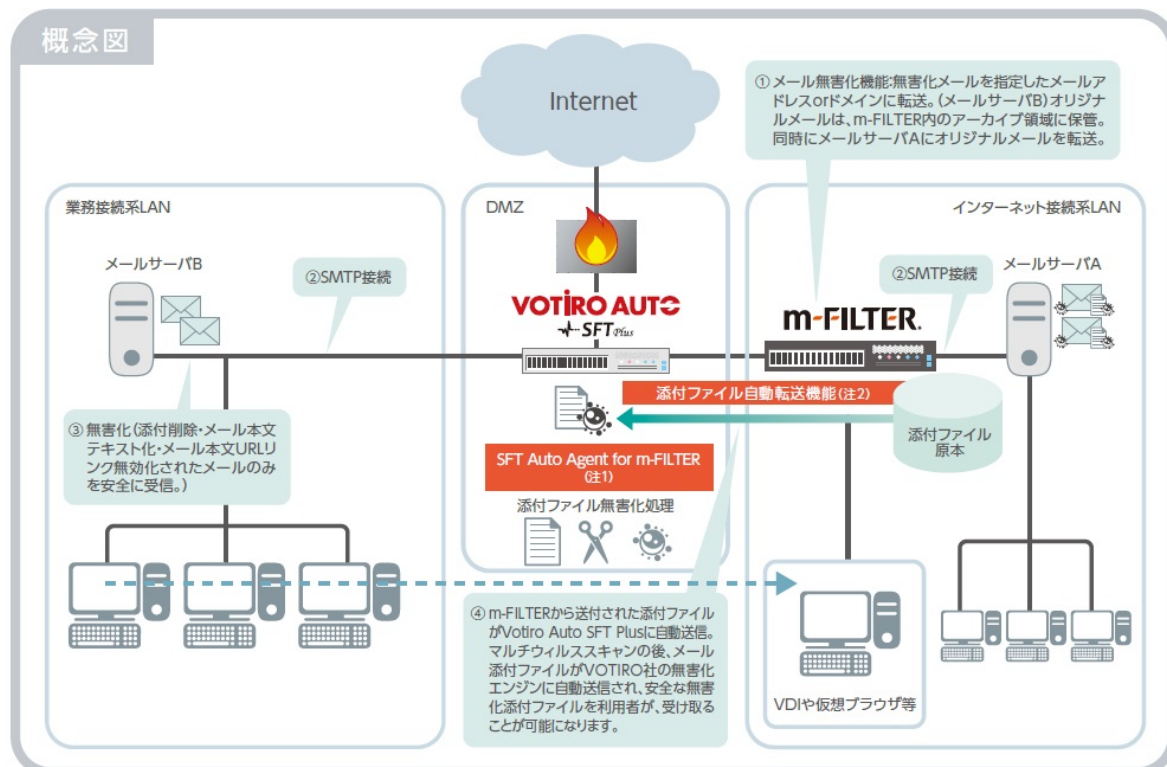
<Votiro Auto SFT Plus for m-FILTER ソリューション概要>

テクマトリックスのファイル無害化自動連携システム「Votiro Auto SFT Plus」は、株式会社 NSD ビジネスイノベーションの「eTransporter」の技術をベースにしたユーザ数無制限版のネットワーク分離環境に特化したファイル受け渡し機能「Secure File Transporter（以下 SFT）」と、ファイル無害化ソフトウェアとして自治体への導入実績が最も多い「VOTIRO SDS-WS（以下 VOTIRO）」をパッケージ化したものです。Votiro Auto SFT Plus for m-FILTER は、国内導入実績 No.1*2 のメールセキュリティソフトウェアであるデジタルアーツの m-FILTER の MailFilter の新機能と Votiro Auto SFT Plus のオプション新機能との連携で実現いたします。受信した添付ファイルを m-FILTER の MailFilter 機能により隔離した後、m-FILTER MailFilter Ver.5.10 で搭載予定の添付ファイル保存機能により当該添付ファイルを指定の Windows フォルダに自動転送します。Votiro Auto SFT Plus の新たなオプション機能の SFT Auto Agent for m-FILTER により、Windows フォルダに保存された添付ファイルをファイル受け渡しシステムの SFT が取り込みます。SFT は、VOTIRO に自動転送、無害化処理を行うことで、利用者が、安全に分離されたネットワークからマルウェアフリーな添付ファイルを受信することができます。

*1 IPA 標的型攻撃メールの傾向と事例分析<2013年>

*2 ミック経済研究所 情報セキュリティソリューション市場の現状と将来展望 2016【内部漏洩防止型ソリューション編】

<Votiro Auto SFT Plus for m-FILTER 概念図 >



※注1:m-FILTERから転送された添付ファイルを取り組み、Votiro Auto SFT Plusに連携させる機能は、Votiro Auto SFT Plusのオプション製品のSFT Auto Agent for m-FILTERが別途必要になります。

※注2:Votiro Auto SFT Plusへの添付ファイル自動転送機能は、「m-FILTER」Ver.5.10R01から、新たに追加される新機能です。

<Votiro Auto SFT for m-FILTER と m-FILTER の主な各機能>

機能	概要	m-FILTER	SFT	VOTIRO
メール振り分け機能	LG-WAN、インターネット接続宛てのメールを振り分ける。	○	-	-
メール添付ファイル分離機能	メール添付ファイルを分離する。	○	-	-
メール添付ファイル原本アーカイブ機能	メール添付ファイルの原本をアーカイブする。	○1	-	-
メール本文無害化機能	メール本文をテキスト化、URLリンクを無効化する。	○	-	-
添付ファイル保存機能	添付ファイルを指定のフォルダに保存する。	○2	-	-
ファイル受け渡し機能	異なるネットワーク間でファイルを受け渡す。	-	○	-
メール添付ファイル受け渡し機能	Windows 共有サーバへ保存されたメール添付ファイルを SFT へアップロードする。	-	○2	-
上長承認	ファイル受け渡し時に上長承認を可能にする。	-	○	-
添付ファイル無害化機能	添付ファイルを無害化する。	-	-	○

1. 別途 m-FILTER Archive ライセンスが必要です。
2. m-FILTER MailFilter Ver.5.1 ライセンスおよび SFT Auto Agent for m-FILTER が必要になります。

<本ソリューションのリリース日>

2018年4月末予定

※パスワード付 ZIP 対応は、2018年5月末予定

<価格>

・パブリック向け Votiro Auto SFT Plus 1Core for m-FILTER パッケージ価格例

¥4,350,000 (税抜)

・パッケージ内容

SFT ユーザ数無制限版 x 1、Votiro Auto Agent x 1、SFT Auto Agent for m-FILTER x 1、VOTIRO SDS-WS 1Core 版 x 1

※Votiro 無害化ソフトウェア VOTIRO SDS-WS は、Core 数によって価格が異なります。別途、お問い合わせください。

※上記価格には、デジタルアーツの m-FILTER ライセンス、OS、仮想基盤やハードウェアは含まれておりません。また別途、各製品の保守契約が必要になります。

※エンタープライズ版の価格体系は、上記と異なりますので、別途お問い合わせください。

<今後の展開について>

テクマトリックスでは、本ソリューションを 2019 年 3 月末までに 100 以上の自治体、金融業界、社会インフラ企業などへの導入を見込んでいます。

デジタルアーツについて

デジタルアーツは、フィルタリング技術を核に、情報セキュリティ事業を展開する企業です。製品の企画・開発・販売・サポートまでを一貫して行い、国産初の Web フィルタリングソフトを市場に出したメーカーならではの付加価値を提供しています。また、フィルタリング製品の根幹を支える国内最大級の Web フィルタリングデータベースと、世界 27 の国と地域で特許を取得した技術力が高く評価されています。国内でトップシェアを誇る Web フィルタリングソフトとして、家庭及び個人向け「i-フィルター」・企業向け「i-FILTER」「i-FILTER ブラウザー&クラウド」を提供する他、企業向けとしてゲートウェイ型電子メールセキュリティソフト「m-FILTER」、クライアント型電子メール誤送信防止ソフト「m-FILTER MailAdviser」、セキュア・プロキシ・アプライアンス製品「D-SPA」、ファイル暗号化・追跡ソリューション「FinalCode」を提供しています。

NSD ビジネスイノベーションについて

株式会社 NSD が開発したソリューションサービスについて、営業力をさらに強化することを目的として、平成 25 年 4 月 1 日に設立した会社です。使いやすさとセキュリティ性の高さから官公庁・自治体においても多数の導入実績を持つ、セキュア大容量ファイル転送システム「eTransporter」など、セキュリティ関連事業を扱う部門が当該ビジネスに特化した専門子会社として独立することで、事業運営の機動性を一段と増し、お客様へのご提案や他社とのアライアンスをさらに積極的に推進しています。

テクマトリックスについて

テクマトリックスは、IT 分野において最先端の製品とソリューションを提供する総合的なソリューションプロバイダーです。2015 年に創業 30 年の節目を迎えたことを機に発表した中期経営計画「TMX 3.0」に基づき、「クラウド関連事業の戦略的・加速度的推進」と、「セキュリティ&セイフティの追求」を事業戦略とし、医療・CRM・EC などの分野で SaaS (Software as a Service) を主体としたクラウド事業を展開しています。また、サイバー攻撃に対する防御対策製品やサービスの提供を行うとともに、IoT 時代の組込みソフトウェアの機能安全の実現を目指しています。

【製品導入に関するお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社
ネットワークセキュリティ事業部
インテグレーションビジネス推進室 インテグレーション営業課
〒108-8588 東京都港区三田 3-11-24 国際興業三田第2ビル
TEL： 03-4405-7815
E-mail： vas-sales@techmatrix.co.jp

【本プレスリリースに関する報道関係の方のお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社
ネットワークセキュリティ事業部 マーケティング 岡元
〒108-8588 東京都港区三田 3丁目 11番 24号 国際興業三田第2ビル
TEL： 03-4405-7814
E-mail： kokamoto@techmatrix.co.jp

※文中に記載の登録商標または商標は各社に帰属します。

※本内容に記載の情報は、平成29年12月現在の情報になります。

以上